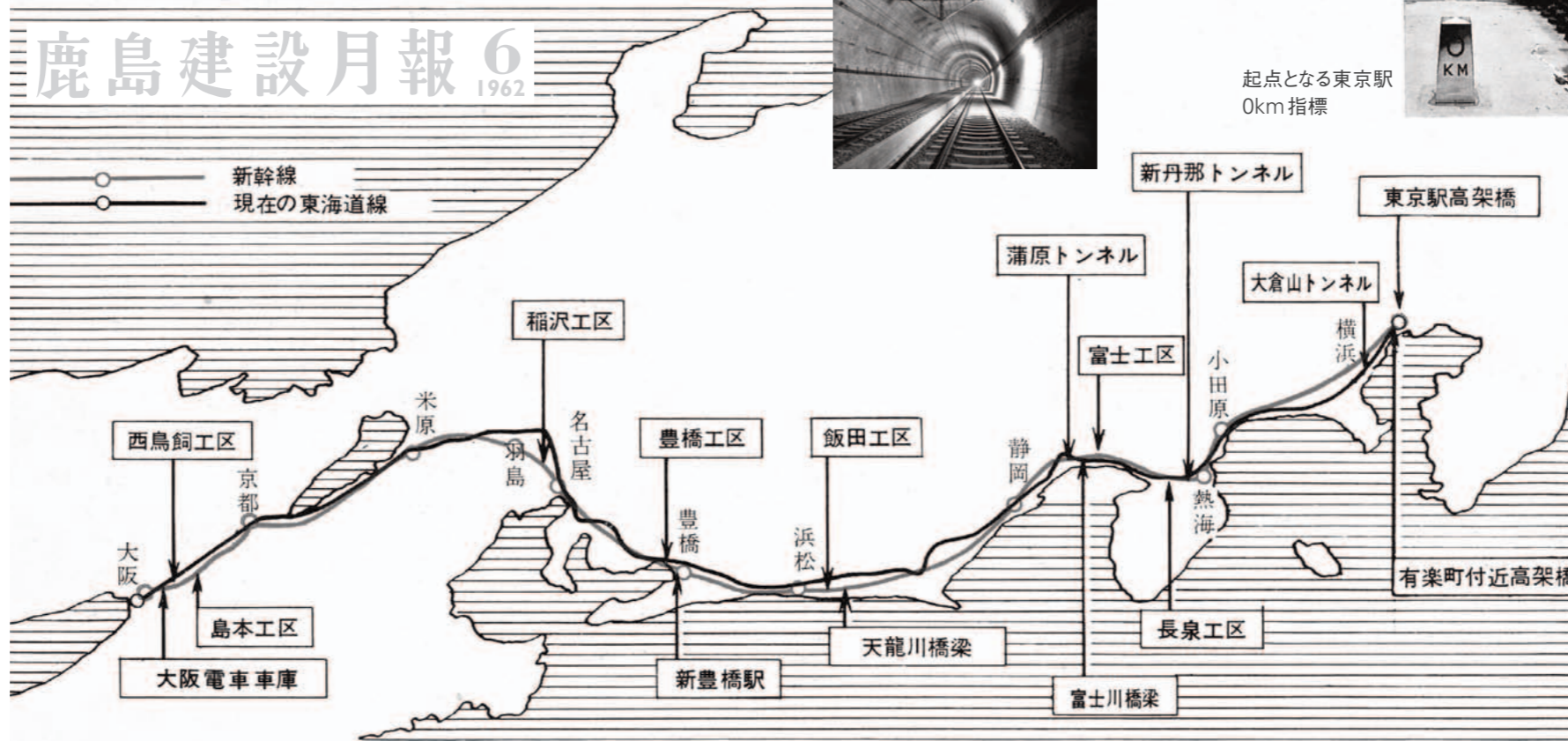




新豊橋駅を中心とする豊橋工区の全景



起点となる東京駅
0km 指標



東京駅高架橋工事(大丸デパートから有楽町方面を望む)



有楽町駅付近高架橋基礎工事。駅と飲食店街の間の狭い路地の間にオレンジ色の橋脚が現れたという

東海道・鹿島工区の旅

平均時速200kmの超特急・東海道新幹線の建設。

全長515.4kmにわたる長大な工事のうち、当社は起点の東京駅をはじめ、大倉山トンネル、新丹那トンネル、長泉工区、富士川橋梁、蒲原トンネル、天龍川橋梁、飯田工区、豊橋工区、稲沢西工区、島本工区、西鳥飼工区など15以上にわたって工事を担った。



天龍川橋梁。工事期間中に5回の水禍に遭遇したものの、工期中に完成したという



阪急京都線(現阪急京都本線、右側)と平行に走る島本工区



富士川橋梁工事の橋脚が並ぶ姿を表紙にした本誌1962年6月号(左)。西鳥飼工区・大阪電車基地は新幹線の操車、整備点検を行う大操車場(右)



団子鼻の愛称で知られた、富士川を渡る新幹線0系